

平成24砂糖年度における 砂糖及び異性化糖の需給見通し (第2回)

平成24年12月

農林水産省

平成24砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し

表－1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目			期 間	平成23砂糖年度 (実績)	平成24砂糖年度				合 計
					10月－12月(実績見込み)	1月－3月(見通し)	4月－6月(見通し)	7月－9月(見通し)	
消 費 量	分 蜜 糖		1,972	532.1	465.6	509.3	523.0	2,030	
	含 蜜 糖		32	5.4	11.9	10.9	5.6	34	
	合計		2,004	537.5	477.5	520.2	528.6	2,064	
供 給 量	国 内 産 糖	分 蜜 糖	668	326.8	333.7	23.6	—	684	
		含 蜜 糖	6	0.3	7.6	1.0	—	9	
		小 計	674	327.1	341.3	24.6	—	693	
	輸 入 糖	分 蜜 糖	1,368	363.6	226.9	360.9	381.8	1,333	
		含 蜜 糖	11	1.0	4.6	4.0	1.4	11	
		小 計	1,379	364.6	231.5	364.9	383.2	1,344	
	合 計	分 蜜 糖	2,036	690.4	560.6	384.5	381.8	2,017	
		含 蜜 糖	17	1.3	12.2	5.0	1.4	20	
		小 計	2,053	691.7	572.8	389.5	383.2	2,037	
期末在庫			282	413.9	509.2	378.5	233.1	233	

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表－2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目		期 間	平成23砂糖年度 (実績)	平成24砂糖年度				合 計
				10月－12月(実績見込み)	1月－3月(見通し)	4月－6月(見通し)	7月－9月(見通し)	
消費量			812	168.9	170.0	238.0	225.5	802
供給量			812	168.9	170.0	238.0	225.5	802

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

平成23砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給実績

表-1: 砂糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目			期 間 平成22砂糖年度 (実績)	平成23砂糖年度				合 計
				10月-12月(実績)	1月-3月(実績)	4月-6月(実績)	7月-9月(実績)	
消 費 量	分 蜜 糖		2,018	527.6	456.7	495.7	491.8	1,972
	含 蜜 糖		33	6.0	11.1	9.6	5.5	32
	合 計		2,051	533.6	467.8	505.3	497.3	2,004
供 給 量	国 内 産 糖	分 蜜 糖	646	304.0	322.6	41.8	—	668
		含 蜜 糖	9	0.1	5.9	0.2	—	6
		小 計	655	304.1	328.5	42.0	—	674
	輸 入 糖	分 蜜 糖	1,346	402.9	240.0	362.9	362.3	1,368
		含 蜜 糖	10	0.7	4.6	4.0	1.4	11
		小 計	1,356	403.6	244.6	366.9	363.7	1,379
	合 計	分 蜜 糖	1,992	706.9	562.6	404.7	362.3	2,036
		含 蜜 糖	19	0.8	10.5	4.2	1.4	17
		小 計	2,011	707.7	573.1	408.9	363.7	2,053
	期末在庫		239	426.2	506.7	414.2	282.2	282

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表-2: 異性化糖の需給見通し

(単位:千トン)

項 目		期 間 平成22砂糖年度 (実績)	平成23砂糖年度				合 計
			10月-12月(実績)	1月-3月(実績)	4月-6月(実績)	7月-9月(実績)	
消費量		806	167.2	174.2	247.9	222.3	812
供給量		806	167.2	174.2	247.9	222.3	812

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、近年の消費動向を基に、東日本大震災からの復興の進捗及び国際糖価の安定等の傾向を踏まえ、2,030千トン(対前年+2.9%、+58千トン)と見通す。

また、1-3月期については、近年の消費動向を踏まえ465.6千トンと見通す。

なお、10-12月期は、前回見通し数量を19.2千トン下回る532.1千トンとなる見込みである。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、近年の消費動向を勘案し、34千トン(対前年+6.3%、+2千トン)と見通す。

また、1-3月期については、近年の消費動向を踏まえ11.9千トンと見通す。

なお、10-12月期は、前回見通し数量を0.7千トン上回る5.4千トンとなる見込みである。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

てん菜については、小麦、そば等への転換等により、作付面積が前年産に比べて約1,200ヘクタール(2.0%)減少したことに加えて、8月以降の高温・多雨や褐斑病の影響により、糖度が平年を大幅に下回ったことから、産糖量は559千トン(対前年▲1.1%、▲6千トン)と見通す。また、供給量については558千トン(精製糖換算。対前年▲1.1%、▲6千トン)と見通す。

さとうきびについては、株出面積の増加により収穫面積は前年産に比べて約420ヘクタール(1.8%)増加したものの、昨年の不作による影響や、今夏の度重なる台風の襲来により被害を受けたことから、産糖量は132千トン(対前年+21.1%、+23千トン)と見通す。また、供給量については126千トン(精製糖換算。対前年+21.2%、+22千トン)と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は684千トン(対前年+2.4%、+16千トン)と見通す。

四半期別では、年間供給量を過去の四半期別産糖量の比率等を勘案して見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、沖縄県及び鹿児島県の南西諸島での製造状況を勘案して、9千トン(対前年+50.0%、+3千トン)と見通す。

四半期別では、過去の四半期別供給量の比率で見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,333千トン(対前年▲2.6%、▲35千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、最近の輸入動向等を踏まえ、11千トン(対前年同)と見通す。

4 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、近年の消費動向等を踏まえ、802千トン(対前年▲1.2%、▲10千トン)と見通す。

四半期別では、過去の四半期別消費動向等を踏まえ、1-3月期については、前回見通しを0.4千トン下回る170千トン(対前年▲2.4%)と見通す。

なお、10-12月期は、前回見通しを2.7千トン上回る168.9千トン(対前年+1.0%)となる見込みである。

異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

(参考資料)

1. 砂糖及び異性化糖の需給総括表

砂糖年度	総需要量①		国内産糖生産	（供給）量②				輸入量	②／①	1 人 当たり 消費量	異性化糖 需 要 量
	対前年比	てん菜糖		白糖		原料糖	甘しや糖				
				千ト	千ト						
	千ト	%	千ト	千ト	千ト	千ト	千ト	千ト	%	k g	千ト
50	2,877	+5.6	449	224	224	—	213	2,351	15	25.6	—
55	2,614	▲10.7	765	535	535	—	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	+0.5	870	574	574	—	285	1,779	32	21.9	617
元	2,633	▲0.6	934	614	532	82	307	1,669	35	21.3	718
2	2,643	+0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
3	2,611	▲1.2	924	718	531	187	198	1,727	35	21.0	710
4	2,513	▲3.8	838	626	513	112	204	1,701	33	20.2	672
5	2,476	▲1.5	790	602	491	111	180	1,628	32	19.8	738
6	2,471	▲0.2	765	583	501	82	175	1,639	31	19.8	727
7	2,435	▲1.5	842	650	491	159	183	1,606	35	19.4	733
8	2,385	▲2.1	716	573	483	90	136	1,608	30	18.9	737
9	2,323	▲2.6	808	643	476	166	156	1,542	35	18.4	740
10	2,313	▲0.4	860	679	453	225	172	1,468	37	18.3	760
11	2,300	▲0.6	800	616	482	134	175	1,487	35	18.1	763
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	+0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	+0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	+0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22	2,095	▲0.2	655	490	424	66	156	1,431	31	16.4	806
23	2,039	▲2.7	674	564	446	118	104	1,375	33	16.0	812
24(見通し)	2,099	+2.9	693	558	416	142	126	1,340	33	16.4	802

注：1. 砂糖年度とは、当該年の10月1日から翌年の9月30日までの期間をいう。

2. 分蜜糖は精製糖ベースの数量、含蜜糖については製品ベースの数量、異性化糖は標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

3. 国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。

4. 国内産糖生産量の合計には含蜜糖生産量を含む。

5. 総需要量は、分蜜糖消費量、含蜜糖消費量及び工業用等の合計である。

6. 17から22砂糖年度における②欄のてん菜糖の数値は、供給量の数値である。

7. 輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度	作付面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
北海道産てん菜糖	15	67,882	61.30	4,161	17.89	744
	16	67,986	68.48	4,656	16.87	786
	17	67,501	62.24	4,201	16.86	708
	18	67,364	58.23	3,923	16.21	636
	19	66,566	64.56	4,297	16.50	709
	20	65,970	64.40	4,248	17.24	725 (7.5)
	21	64,442	56.63	3,649	17.54	621 (18.5)
	22	62,559	49.40	3,090	15.09	466
	23	60,419	58.71	3,547	15.92	565
	24(見込)	59,235	63.12	3,739	14.95	559

砂糖年度	収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
鹿児島産甘しや糖	15	9,885	56.42	558	99.17	68
	16	9,547	53.08	507	98.81	55
	17	8,749	60.99	534	98.44	62
	18	9,055	62.66	567	98.65	71
	19	9,378	69.32	650	98.81	81
	20	9,762	73.20	715	99.06	88
	21	10,282	61.71	634	99.24	75
	22	10,465	61.88	648	99.11	76
	23	10,326	44.42	459	99.03	51
	24(見込)	9,993	47.37	473	98.79	53

砂糖年度	収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
沖縄産甘しや糖	15	13,959	59.45	830	93.66	92
	16	13,611	49.88	679	93.23	71
	17	12,485	54.42	679	92.13	76
	18	12,675	58.48	741	92.73	85
	19	12,657	67.06	849	92.69	96
	20	12,406	71.09	882	93.97	108
	21	12,747	69.01	880	92.29	101
	22	12,761	64.29	820	92.22	88
	23	12,289	44.02	541	92.44	58
	24(見込)	13,039	56.49	737	92.05	79

(注)・てん菜糖については糖業者調べ。甘しや糖については県庁調べ。ただし、沖縄産甘しや糖の24(見込)の分みつ糖の歩留りについては糖業者調べ。

・産糖量は製品ベースの数量である。

・てん菜糖の産糖量欄の()内の数値は、バイオエタノール用原料液糖の精製糖換算数量であり、産糖量の外数である。

3. 加糖調製品・高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

(単位：千トン、%)

(1) 加糖調製品

	15砂糖年度		16		17		18		19		20		21		22		23	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	76	▲ 2.1	80	4.9	82	2.2	88	7.3	87	▲ 0.4	86	▲ 1.1	90	4.5	87	▲ 3.7	93	6.8
調製した豆	84	5.1	89	5.7	93	5.0	93	▲ 0.8	82	▲ 11.7	68	▲ 16.9	73	7.1	77	6.2	75	▲ 3.4
コーヒー調製品	2	▲ 2.9	2	4.6	1	▲ 18.0	1	▲ 33.4	0	▲ 64.9	0	▲ 84.0	0	173.2	0	2.0	0	103.2
粉乳調製品	100	▲ 4.9	111	10.6	100	▲ 9.3	102	1.8	88	▲ 13.6	105	19.6	115	9.3	117	1.5	138	18.4
その他の調製品	136	9.1	142	3.8	159	12.6	158	▲ 1.1	169	7.0	172	2.0	176	2.2	188	6.8	193	2.7
合 計	399	2.2	423	6.1	436	3.2	441	1.1	426	▲ 3.3	432	1.3	454	5.2	469	3.3	499	6.4

資料：財務省「日本貿易統計」

注：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

(2) 高甘味度人工甘味料

	22砂糖年度	23	備 考
	1～9月	10～9月	
アスハールチーム	87,860 kg	132,771 kg	甘味度200倍
スクラロース	34,020 kg	4,000 kg	甘味度600倍
アセスルファムカリウム	405,989 kg	521,266 kg	甘味度200倍
合 計	527,869 kg 528 t	658,037 kg 658 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

4. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)

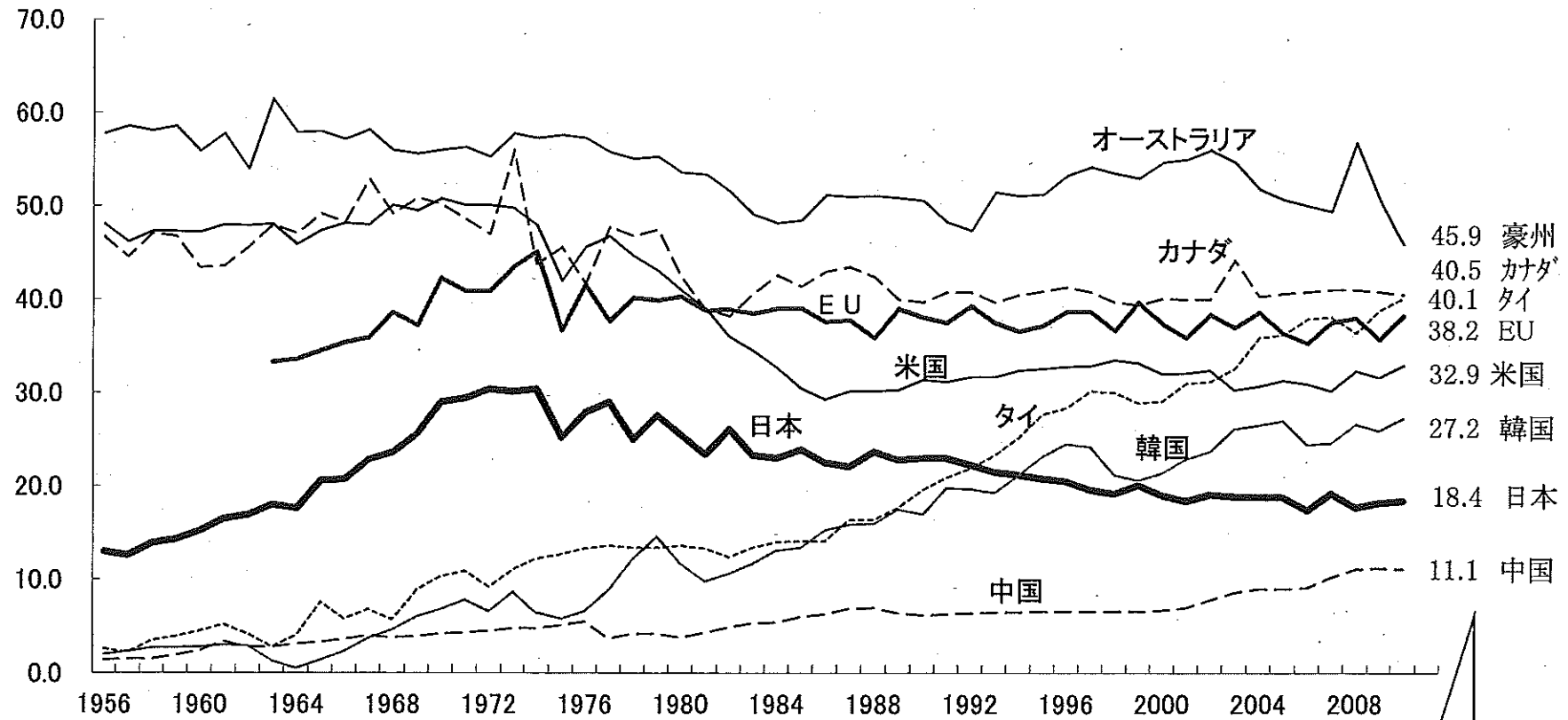
	平成12砂糖年度		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,293	▲ 0.3	2,277	▲ 0.7	2,296	0.8	2,237	▲ 2.6	2,229	▲ 0.4	2,165	▲ 2.9	2,181	0.7	2,197	0.7	2,136	▲ 2.8	2,099	▲ 1.7	2,095	▲ 0.2	2,039	▲ 2.7
異性化糖	741	▲ 2.9	761	2.7	768	0.9	791	3.0	796	0.6	790	▲ 0.8	801	1.4	824	2.9	784	▲ 4.9	803	2.4	806	0.4	812	0.7
加糖調製品 (含糖量ベース)	262	2.7	255	▲ 2.7	278	9.0	284	2.2	301	6.0	312	3.7	316	1.3	309	▲ 2.1	315	1.9	331	4.9	341	3.0	363	6.4
甘味全体	3,296	▲ 0.7	3,293	▲ 0.1	3,342	1.5	3,312	▲ 0.9	3,326	0.4	3,267	▲ 1.8	3,298	0.9	3,330	1.0	3,235	▲ 2.9	3,233	▲ 0.1	3,242	0.3	3,214	▲ 0.9
一人当たり (kg)	25.9	▲ 1.1	25.9	0.0	26.2	1.2	26.0	▲ 0.8	26.0	0.0	25.6	▲ 1.5	25.8	0.8	26.1	1.2	25.4	▲ 2.7	25.4	▲ 0.1	25.4	0.0	25.2	▲ 0.8

資料: 財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

- 注: 1. 異性化糖は、標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。
2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

5. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較

kg/人・年



資料:ISO「Sugar Year Book 2011」

注1:粗糖換算した暦年ベースの数値である。

注2:工業用等に使用する砂糖を含む。

2010年

6. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国 名	16		17		18		19		20		21		22		23	
	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比
タイ	623	47.7	583	42.7	534	38.5	826	58.0	652	51.6	738	59.2	1,016	69.5	839	59.8
オーストラリア	389	29.8	556	40.8	632	45.6	435	30.5	421	33.4	363	29.1	315	21.5	381	27.2
南アフリカ	187	14.3	185	13.6	174	12.6	149	10.4	143	11.4	138	11.0	5	0.3	30	2.1
フィジー	88	6.7	40	2.9	40	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	6.9	-	-
グアテマラ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	1.7	37	2.6
フィリピン	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	115	8.2
その他	20	1.5	0	0.0	6	0.4	16	1.1	46	3.6	9	0.7	0	0.0	0	0.0
計	1,306	100.0	1,364	100.0	1,387	100.0	1,425	100.0	1,262	100.0	1,247	100.0	1,461	100.0	1,402	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注： 1. 甘しゅ粗糖（税番1701.11-190、平成24年1月からは1701.14-110）及びてん菜粗糖（1701.12-100）の輸入数量である。なお、てん菜粗糖の輸入実績はほとんどない。

2. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

3. 「0」は単位未満である。

7. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年 度 (10月～9月)	生 産 量		輸入量	輸出量	消 費 量		期末在庫量		在庫率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
03/04	143,841	▲ 4.4	49,272	52,162	141,881	1.3	67,815	▲ 1.2	47.8
04/05	141,013	▲ 2.0	50,636	53,546	144,614	1.9	61,304	▲ 9.6	42.4
05/06	151,079	7.1	54,030	55,633	146,593	1.4	64,187	4.7	43.8
06/07	166,414	10.2	51,211	56,173	152,674	4.1	72,976	13.7	47.8
07/08	166,576	0.1	50,574	56,302	159,435	4.4	74,389	1.9	46.7
08/09	151,792	▲ 8.9	52,971	56,276	159,941	0.3	62,935	▲ 15.4	39.3
09/10	159,011	4.8	60,492	62,718	160,011	0.0	59,709	▲ 5.1	37.3
10/11	164,932	3.7	58,083	60,646	159,969	▲ 0.0	62,109	4.0	38.8
11/12	175,925	6.7	56,455	60,704	164,849	3.1	68,926	11.0	41.8
12/13 (予想)	177,266	0.8	54,399	59,104	167,677	1.7	73,811	7.1	44.0

- (注) 1. F. Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2012年11月1日発表)による。
2. 数量は粗糖ベースの数値である。
3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

8. 国際糖価の推移

(1) 粗糖現物価格 (単位：セント/ポンド)

年 月	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
1	8.56	6.42	10.33	17.39	11.85	13.75	13.11	28.94	36.11	25.48
2	9.14	7.01	10.51	18.93	11.63	15.16	13.90	27.29	35.01	25.99
3	8.50	8.23	10.57	18.00	11.44	14.60	13.83	21.36	33.22	26.28
4	7.92	8.21	10.19	18.24	10.85	13.68	14.43	19.87	29.35	24.33
5	7.41	8.08	10.20	17.88	10.78	12.27	16.76	19.59	26.64	22.16
6	6.85	8.42	10.45	16.18	11.05	13.29	16.94	21.24	29.75	22.89
7	7.18	9.19	10.89	16.64	12.18	14.90	18.57	23.42	34.36	25.91
8	7.30	8.99	11.09	13.58	11.66	15.58	22.41	25.09	33.31	23.89
9	6.70	9.10	11.59	12.46	11.61	14.73	23.11	31.19	31.43	23.56
10	6.74	9.84	12.67	12.09	11.86	12.99	23.24	35.27	29.79	23.51
11	6.83	9.65	12.86	12.38	11.82	12.87	22.88	35.44	27.94	21.92
12	6.95	10.19	15.09	12.47	12.49	12.31	25.28	36.10	25.92	
平均	7.51	8.61	11.37	15.52	11.60	13.84	18.71	27.07	31.07	(24.17)

(注) H23.6までは、ニューヨーク取引所（インターコンチネンタル・エクスチェンジ）公表の粗糖現物価格、H23.7以降は東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額である。

(2) 日本円に換算した価格 (単位：円/kg)

年 月	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
1	23	15	24	45	32	33	26	59	67	44
2	24	17	25	50	31	36	29	55	64	46
3	22	20	25	47	30	33	30	43	61	48
4	21	20	24	47	29	31	32	41	55	44
5	19	20	24	44	29	28	36	40	48	39
6	18	20	25	41	30	32	36	43	53	41
7	19	22	27	43	33	35	39	46	61	46
8	19	22	27	35	30	38	47	48	57	42
9	17	22	29	32	30	35	47	59	54	41
10	16	24	32	32	31	29	47	64	51	41
11	17	23	34	32	29	28	46	65	48	40
12	17	24	40	33	31	25	51	67	45	
平均	19	21	28	40	30	32	39	53	55	(43)

(注) 「(1) 粗糖現物価格」を日別円換算したものの月平均額である。

9. 国内糖価の推移

(1) 卸売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
1	124	127	134	144	155	155	167	175	190	190
2	124	127	134	147	155	155	167	175	190	186
3	124	128	134	147	155	155	165	177	190	186
4	124	130	135	157	155	155	164	183	190	186
5	124	130	135	157	155	161	164	183	190	186
6	123	130	136	157	155	161	164	183	190	186
7	122	132	136	157	155	161	164	177	190	184
8	122	132	136	157	155	161	167	177	186	183
9	122	132	136	157	155	161	170	177	186	183
10	125	133	140	157	155	161	170	183	187	183
11	127	133	142	155	155	166	171	183	191	183
12	127	134	142	155	155	167	175	184	191	
平均	124	131	136	154	155	160	167	180	189	(185)

(注) 1. 日本経済新聞の市中相場（東京、上白、大袋30kg入り）の月平均価格（消費税抜き）である。

(2) 小売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
1	190	191	190	189	200	196	203	204	215	214
2	195	195	190	192	200	199	202	209	218	209
3	194	194	189	192	204	200	202	205	214	210
4	193	192	193	196	199	198	202	205	210	209
5	193	192	189	201	203	199	198	210	211	209
6	189	193	186	205	200	194	203	212	212	206
7	191	189	188	205	200	200	199	213	209	208
8	188	188	185	207	198	199	204	215	215	206
9	189	191	183	209	203	203	204	213	216	206
10	193	192	187	209	197	204	203	216	213	207
11	194	192	187	205	202	203	205	215	214	205
12	194	193	189	195	197	204	203	213	214	
平均	192	192	188	200	200	200	202	211	213	(208)

(注) 1. 総務省統計局発表の東京都区部の小売価格（上白、1kg入り）である。
2. 消費税込み（平成9年3月以前3%、平成9年4月以降5%）価格である。

10. 砂糖の用途別消費動向

(1) 用途別の対前年伸率

(単位：千ト、%)

用途	13		14		15		16		17		18		19		20		21		22		23	
	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率	消費量	増減率
合計	2,283	▲1.0	2,281	▲0.1	2,268	▲0.6	2,228	▲1.8	2,226	▲0.1	2,157	▲3.1	2,202	+2.1	2,142	▲2.7	2,135	▲0.3	2,103	▲1.5	2,103	+0.0
うち																						
家庭用	339	▲0.9	340	+0.3	332	▲2.4	302	▲9.0	312	+3.3	312	+0.0	320	+2.6	303	▲5.3	292	▲3.6	296	+1.4	273	▲7.8
菓子類	598	▲0.3	589	▲1.5	590	0.2	581	▲1.5	582	0.2	580	▲0.3	575	▲0.9	569	▲1.0	569	0.0	563	▲1.1	563	0.0
清涼飲料	396	▲1.7	403	+1.8	386	▲4.2	388	+0.5	409	+5.4	400	▲2.2	417	+4.3	414	▲0.7	412	▲0.5	431	+4.6	424	▲1.6
小口業務用	195	▲2.5	195	+0.0	190	▲2.6	190	+0.0	188	▲1.1	188	+0.0	191	+1.6	189	▲1.0	189	+0.0	183	▲3.2	182	▲0.5
乳製品	193	▲1.5	205	+6.2	207	+1.0	205	▲1.0	207	+1.0	215	+3.9	218	+1.4	210	▲3.7	209	▲0.5	212	+1.4	216	+1.9
パン類	164	▲1.2	162	▲1.2	162	+0.0	161	▲0.6	160	▲0.6	157	▲1.9	157	+0.0	154	▲1.9	153	▲0.6	156	+2.0	158	+1.3
漬物、佃煮 ねり製品	133	▲2.9	125	▲6.0	126	0.8	100	▲20.6	97	▲3.0	92	▲5.2	90	▲2.2	87	▲3.3	84	▲3.4	77	▲8.3	75	▲2.6
調味料	118	▲1.7	119	0.8	120	0.8	121	0.8	124	2.5	127	2.4	126	▲0.8	129	2.4	129	0.0	131	1.6	132	0.8

(注) 精糖工業会資料による。

(2) 用途別の構成比

(単位：%)

用途	14									
	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち										
家庭用	14.9	14.6	13.6	14.0	14.5	14.5	14.2	13.7	14.1	13.0
菓子類	25.8	26.0	26.1	26.1	26.9	26.1	26.6	26.7	26.8	26.8
清涼飲料	17.7	17.0	17.4	18.4	18.5	18.9	19.3	19.3	20.5	20.2
小口業務用	8.6	8.4	8.5	8.4	8.7	8.7	8.8	8.8	8.7	8.7
乳製品	9.0	9.1	9.2	9.3	9.9	9.9	9.8	9.8	10.1	10.3
パン類	7.1	7.2	7.2	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2	7.4	7.5
漬物、佃煮 ねり製品	5.5	5.6	4.5	4.4	4.3	4.1	4.1	3.9	3.7	3.6
調味料	5.2	5.3	5.4	5.6	5.9	5.7	6.0	6.0	6.2	6.3

(注) 精糖工業会資料による。

11. 異性化糖の生産量等の推移

(1) 生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖 年度	固形物 換算数量	標準異性化 糖換算数量	(参考)製品 ベース数量
10	800	760	1,135
11	799	763	1,127
12	776	741	1,096
13	781	761	1,103
14	791	768	1,117
15	809	791	1,145
16	822	796	1,162
17	814	790	1,151
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153
22	844	806	1,182
23	843	812	1,179

(2) 製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 用途	15		16		17		18		19		20		21		22		23	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	570	49.7	575	49.5	556	48.5	560	48.2	566	47.4	531	46.7	550	47.4	557	47.5	564	48.0
乳性飲料	94	8.2	98	8.4	104	9.1	111	9.6	119	10.0	108	9.5	105	9.0	96	8.2	93	7.9
調味料	89	7.8	87	7.5	91	7.9	91	7.8	92	7.7	90	7.9	90	7.8	96	8.2	96	8.2
酒 類	70	6.1	79	6.8	81	7.1	89	7.7	97	8.1	104	9.1	96	8.2	95	8.1	95	8.1
パン類	54	4.7	53	4.6	53	4.6	56	4.8	56	4.7	60	5.3	62	5.4	66	5.6	66	5.6
菓子類	33	2.9	33	2.9	32	2.8	30	2.6	27	2.3	25	2.2	27	2.3	29	2.5	27	2.3
冷 菓	31	2.7	32	2.7	32	2.8	36	3.1	33	2.8	32	2.8	30	2.6	31	2.6	33	2.8
漬 物	30	2.6	30	2.6	29	2.5	27	2.3	27	2.3	26	2.3	25	2.2	25	2.1	24	2.0
缶詰類	10	0.9	10	0.9	11	1.0	11	0.9	12	1.0	10	0.9	10	0.9	9	0.8	9	0.8
乳製品	8	0.7	9	0.8	8	0.7	8	0.7	9	0.7	9	0.8	9	0.8	9	0.8	8	0.7
医 薬	7	0.6	7	0.6	8	0.7	7	0.6	7	0.6	9	0.8	9	0.7	7	0.6	6	0.5
その他	151	13.1	147	12.7	141	12.3	137	11.7	149	12.5	135	11.9	148	12.7	154	13.1	154	13.1
合 計	1,147	100	1,160	100	1,146	100	1,161	100	1,194	100	1,139	100	1,160	100	1,174	100	1,174	100

(注)1. 生産局農産部地域作物課調べ。

2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。

3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

(注)1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料:生産局農産部地域作物課調べ。

(3) 異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg)

年 月	16		17		18		19		20		21		22		23		24	
	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%
1	74.0	80.0	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5
2	74.0	80.0	82.5	88.5	90.5	96.5	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	120.5	126.5	132.5	138.5
3	74.0	80.0	82.5	88.5	90.5	96.5	96.0	102.0	112.0	118.0	122.0	128.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5
4	77.0	83.0	82.5	88.5	90.5	96.5	102.0	108.0	112.0	118.0	117.0	123.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5
5	79.0	85.0	87.5	93.5	90.5	96.5	102.0	108.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5
6	79.0	85.0	87.5	93.5	90.5	96.5	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5
7	79.0	85.0	87.5	93.5	90.5	96.5	106.0	112.0	117.0	123.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5
8	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5
9	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5
10	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	122.0	128.0	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5
11	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5
12	82.5	88.5	87.5	93.5	92.0	98.0	106.0	112.0	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5		
平均	79.0	85.0	85.8	91.8	90.9	96.9	102.5	108.5	117.8	123.8	117.8	123.8	112.8	118.8	(127.1)	(133.1)	(133.1)	(139.1)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想(2012砂糖年度)

(単位:千トン)

順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
1	ブラジル	37,829	インド	25,000	ブラジル	24,212	インドネシア	3,256
	シェア 21.3%	前年比 + 2,538	シェア 14.9%	前年比 + 800	シェア 41.0%	前年比 + 1,914	シェア 6.0%	前年比 + 618
	[2011砂糖年度]	[35,291]	[2011砂糖年度]	[24,200]	[2011砂糖年度]	[22,298]	[2011砂糖年度]	[2,638]
2	インド	25,545	中国	15,600	タイ	6,627	アメリカ合衆国	3,000
	シェア 14.4%	前年比 ▲ 3,087	シェア 9.3%	前年比 + 300	シェア 11.2%	前年比 ▲ 633	シェア 5.5%	前年比 ▲ 400
	[2011砂糖年度]	[28,632]	[2011砂糖年度]	[15,300]	[2011砂糖年度]	[7,260]	[2011砂糖年度]	[3,400]
3	中国	14,800	ブラジル	12,954	オーストラリア	3,117	アラブ首長国連邦	2,075
	シェア 8.3%	前年比 + 2,281	シェア 7.7%	前年比 + 114	シェア 5.3%	前年比 + 119	シェア 3.8%	前年比 + 120
	[2011砂糖年度]	[12,519]	[2011砂糖年度]	[12,840]	[2011砂糖年度]	[2,998]	[2011砂糖年度]	[1,955]
4	タイ	10,100	アメリカ合衆国	10,470	フランス	2,400	マレーシア	1,775
	シェア 5.7%	前年比 ▲ 469	シェア 6.2%	前年比 + 124	シェア 4.1%	前年比 ▲ 150	シェア 3.3%	前年比 ▲ 131
	[2011砂糖年度]	[10,569]	[2011砂糖年度]	[10,346]	[2011砂糖年度]	[2,550]	[2011砂糖年度]	[1,906]
5	アメリカ合衆国	7,938	ロシア	5,864	アラブ首長国連邦	1,784	韓国	1,670
	シェア 4.5%	前年比 + 318	シェア 3.5%	前年比 ▲ 6	シェア 3.0%	前年比 + 48	シェア 3.1%	前年比 ▲ 33
	[2011砂糖年度]	[7,620]	[2011砂糖年度]	[5,870]	[2011砂糖年度]	[1,736]	[2011砂糖年度]	[1,703]
6	メキシコ	5,785	インドネシア	5,688	グアテマラ	1,746	中国	1,600
	シェア 3.3%	前年比 + 527	シェア 3.4%	前年比 + 58	シェア 3.0%	前年比 + 149	シェア 2.9%	前年比 ▲ 2,693
	[2011砂糖年度]	[5,258]	[2011砂糖年度]	[5,630]	[2011砂糖年度]	[1,597]	[2011砂糖年度]	[4,293]

(単位:千トン)

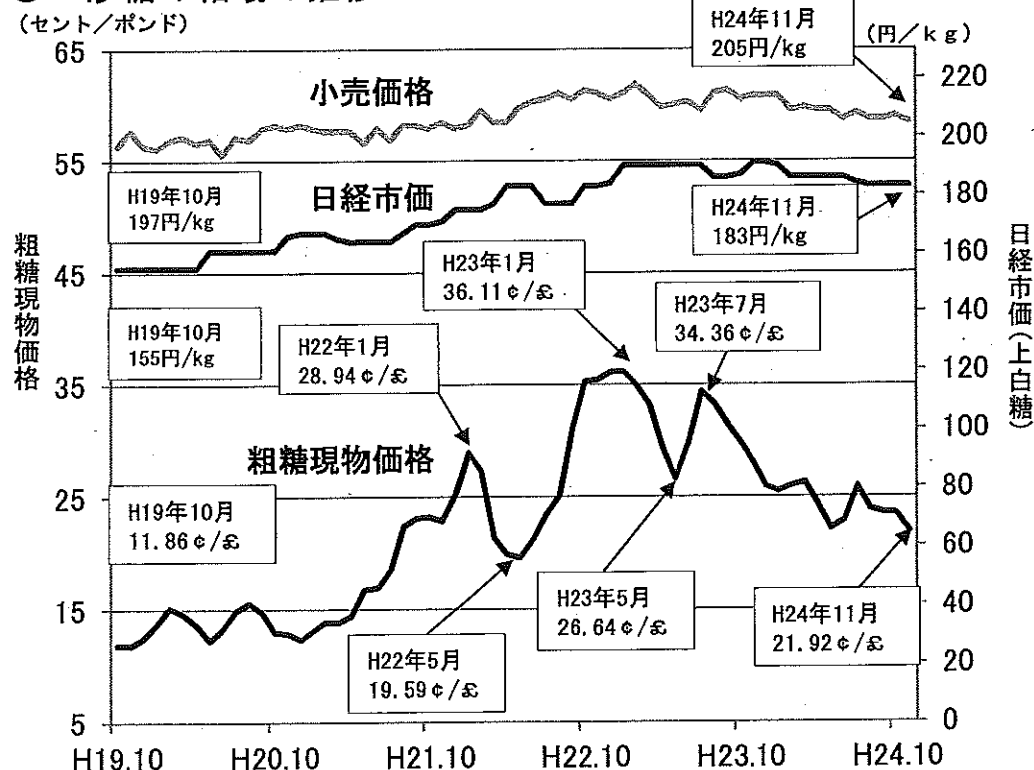
順位	生産		消費		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量	国	数量
7	パキスタン	5,465	パキスタン	4,675	メキシコ	1,099	イタリア	1,594
	シェア 3.1%	前年比 + 302	シェア 2.8%	前年比 + 110	シェア 1.9%	前年比 + 40	シェア 2.9%	前年比 ▲ 40
	[2011砂糖年度]	[5,163]	[2011砂糖年度]	[4,565]	[2011砂糖年度]	[1,059]	[2011砂糖年度]	[1,634]
8	ロシア	5,250	メキシコ	4,634	インド	1,000	バングラデシュ	1,500
	シェア 3.0%	前年比 ▲ 196	シェア 2.8%	前年比 + 206	シェア 1.7%	前年比 ▲ 2,500	シェア 2.8%	前年比 + 100
	[2011砂糖年度]	[5,446]	[2011砂糖年度]	[4,428]	[2011砂糖年度]	[3,500]	[2011砂糖年度]	[1,400]
9	オーストラリア	4,565	ドイツ	3,655	コロンビア	933	サウジアラビア	1,493
	シェア 2.6%	前年比 ▲ 25	シェア 2.2%	前年比 ▲ 3	シェア 1.6%	前年比 + 2	シェア 2.7%	前年比 + 32
	[2011砂糖年度]	[4,590]	[2011砂糖年度]	[3,658]	[2011砂糖年度]	[931]	[2011砂糖年度]	[1,461]
10	フランス	4,190	エジプト	3,175	キューバ	800	アルジェリア	1,490
	シェア 2.4%	前年比 ▲ 519	シェア 1.9%	前年比 + 115	シェア 1.4%	前年比 + 200	シェア 2.7%	前年比 + 59
	[2011砂糖年度]	[4,709]	[2011砂糖年度]	[3,060]	[2011砂糖年度]	[600]	[2011砂糖年度]	[1,431]
	日本	770	日本	2,100	日本	2	日本	1,330
	シェア 0.4%	前年比 + 54	シェア 1.3%	前年比 + 20	シェア 0.0%	前年比 + 1	シェア 2.4%	前年比 ▲ 38
	[2011砂糖年度]	[716]	[2011砂糖年度]	[2,080]	[2011砂糖年度]	[1]	[2011砂糖年度]	[1,368]
	世界計	177,266	世界計	167,677	世界計	59,104	世界計	54,399
	シェア 100.0%	前年比 + 1,341	シェア 100.0%	前年比 + 2,828	シェア 100.0%	前年比 ▲ 1,600	シェア 100.0%	前年比 ▲ 2,056
	[2011砂糖年度]	[175,925]	[2011砂糖年度]	[164,849]	[2011砂糖年度]	[60,704]	[2011砂糖年度]	[56,455]

- (注) 1. F.Oリヒト社(ドイツ)発行の「International Sugar and Sweetener Report」(2012年11月1日公表)。
2. 2012砂糖年度(2012年10月～2013年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
3. 数量は粗糖ベースの数値である。
4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

砂糖の価格及び需給の動向

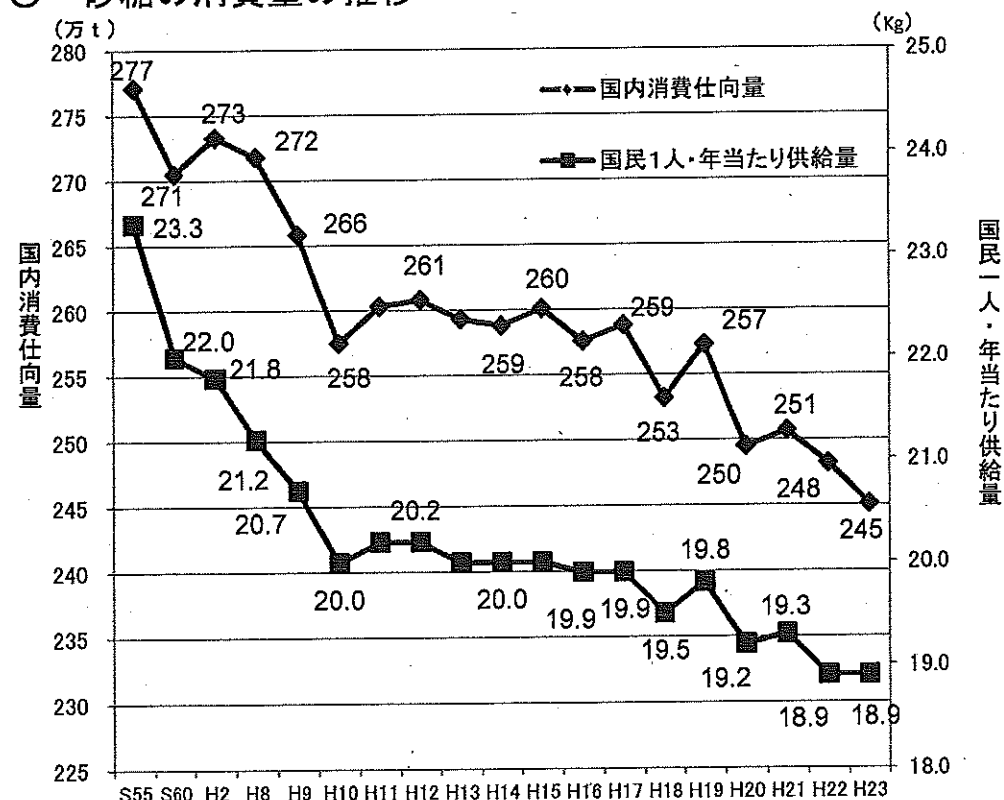
- 砂糖の国際相場は、平成21年半ばから、大きく上昇し、平成22年1月には約29セント/ポンドとなっていたが、その後、ブラジル等の増産見通しから低下し、5月には約20セント/ポンドとなった。
- 平成22年6月以降は、ブラジルの降雨不足や豪州の洪水による平成22年産砂糖の減産懸念等から上昇し、平成23年1月には約36セント/ポンドとなったが、インド等の主要生産国の増産等により低下し、5月には約27セント/ポンドとなった。
- 平成23年6月以降は、ブラジルでの天候不順による減産懸念等により上昇した後、同年8月以降は低下傾向に転じた。平成24年4月以降、ブラジルでの長雨により再び上昇（同年24年7月約26セント/ポンド）したが、その後、ブラジルで天候が回復したことで、現在（同年11月末）は低下傾向で推移。
- 日経市価（砂糖卸売価格）及び小売価格は概ね国際相場に連動している。
- 砂糖の消費量は、消費者の低甘味嗜好等を背景として減少傾向で推移。

○ 砂糖の相場の推移



注1：小売価格は、総務省統計局調べ。
 注2：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
 注3：粗糖現物価格は、H23.6まではニューヨーク・コンチネンタル取引所公表の粗糖現物価格（月平均価格）、H23.7月以降は東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）。

○ 砂糖の消費量の推移



資料：農林水産省「食料需給表」